

学校だより 雄飛

佐倉市立西志津中学校 第11号 令和8年3月2日(月)
『自他を認め 進んで考え挑戦し 未来を拓く生徒の育成』
～自己指導能力とWell-beingの涵養～
挑戦(Challenge)・認め合い(Respect)・粘り強さ(Resilience)

生徒数 1年117名 2年129名 3年152名 計398名

〒285-0845 佐倉市西志津4-18-1 043-462-1161

◇『一言芳恩』◇

校長

いつも教室で笑っていました その笑顔が 楽しくて 一年間 その笑顔が楽しくて
その笑顔が ぼくの中で 幾重かの層になって 重なって
今も 今から 一年先も 今から 二年先 三年先も
ずっと あなたの笑顔が 楽しく(幾分は悲しげに) 笑い続けているでしょう
そのうちあなたが大人になって ずい分すました顔を見て
おちょぼ口で ふふふと笑うようになった時でも ぼくの中では いつまでも
子供の時のあなたらしく 子供の時の笑顔のままで あなたは笑っているでしょう
別れるのが ちょっと悲しい気持ちです



ふとした時に、小海永二さんの詩が頭に浮かぶ3月を迎えました。3月は別れの月であり、新たな出会いの準備をする月でもあります。

1年生は、入学以来1年間共に支え合った級友、住み慣れた教室と別れを告げ、先輩と呼ばれる教室で新しい仲間と出会う準備をします。2年生は、1年間支え合った級友と一緒に3階の教室に別れを告げ、2階の教室で西中の顔である最上級生として活躍する準備をします。3年生は10日(火)に、大きな夢と希望を胸に、新たなステージでのさらなる成長を誓い母校を巣立ちます。そんな時だからこそ、思いを巡らせてほしいことがあります。

それぞれ立場は違えど、ここまでの歩みは、喜びばかりではなく、幾度もくじけそうになったことがあったのではないかと思います。そんな時に、立ち上げられるよう手を差し伸べてくれたり、前を向けるよう背中を押してくれたら、一歩踏み出すのを一緒に待っていてくれたのは誰だったのでしょうか。楽しいことや喜びがあった時に、笑顔くれたのは誰だったのでしょうか。気持ちがまとまらず、思わず感情的になった時に、場合によっては厳しい言葉で、冷静に自分を保つことの大切さを教えてくれた人は誰でしょう。何気ない日常の中で、何かを案じて思いを伝えてくれた人は誰でしょう。人は人と触れ合うことでしか成長できません。自分と全く同じ人がいないからこそ、良いこともそうでないことも起こり得ます。そんな全てのできごとが、今の自分をつくってくれていることに気づいてほしいと思います。3月の今、感謝の心を大切にしてほしいと願います。「出会いは人生を豊かにし、別れは人生を深くする」という言葉が身に染みます。

新たな出会いの準備にあたり、令和7年度が始まる時に思い描いた「なりたい自分の姿」になれたかどうか振り返ってほしいです。

君に話した言葉は どれだけ残っているの ぼくの心のいちばん奥で から回りしつづける
あのころの未来に ぼくらは立っているのかな 全てが思うほど うまくはいかないみたいだ
このままだとも 日々は続いていくのかな 雲のない星空が マドのむこうにつづいてる
あれからぼくたちは 何かを信じてこれたかな 夜空のむこうには もう明日が待っている

1998年1月14日発売 SMAP「夜空ノムコウ」の一節です。あの頃の未来に立っている人はなかなかいないから、いつまでも理想を描き続け、近づくための努力を焦ることなく続けていくことが大事だと思います。

○あなたの夢は何か、あなたが目的とするものは何か、それさえしっかり持っているならば、必ずや道は開かれるだろう
【マハトマ・ガンディー】

○うしろをふり向く必要はない。あなたの前にはいくらでも道があるのだから【魯迅】

○できると思えばできる、できないと思えばできない。これは、ゆるぎない絶対的な法則である【パブロ・ピカソ】

○時には踏みならされた道を離れ、森の中へ入ってみなさい。そこではきっと、あなたがこれまでに見たことがない、何か新しいものを見出すに違いありません【アレクサンダー・グラハム・ベル】

○挑戦し続ける限り、失敗は存在しない【マーク・ザッカーバーグ】

3月の異称は「夢見月」。西志津中学校区にお住いの全員が、未来への明るい夢を見る春を迎えることを祈念します。そして、西中生の正解がない問いへの粘り強い挑戦を、心から歓迎し支援します。

時期尚早ではございますが、令和7年度も西志津中学校への多大なるお力添えに、心より御礼申し上げます。今後とも、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1・2年生から卒業生へのメッセージ



予餞会実行委員長 2年4組

3年生の皆さん、3年間お疲れ様でした。僕たち1・2年生は、新しい道に向かっていく先輩方に、今までの学校生活を群読や劇などで楽しんでもらうために予餞会に向けて練習しました。きっと先輩方にとって忘れられない予餞会になったと思います。そして、1年生は先輩になり、2年生は最高学年となります。僕たちがここまでこれたのは、先輩方の導きがあったからです。僕たちは先輩方をずっと応援しています。夢に向かって羽ばたいて下さい。

予餞会実行委員 1年生代表 1年3組

3年生の皆さん、予餞会は楽しんでもらえたでしょうか。私たちは、1年生の3年生に対する想いを表した群読と3年生のこれからを応援する歌として、「しあわせになあれ」を披露しました。群読の台詞と合唱曲は1年生で決め、3年生に想いを伝えることができるように練習してきました。群読では、今までお世話になった感謝を伝え、合唱では、曲の「しあわせになあれ」が持つ「名前は祈り」というメッセージと共に、そっと背中を押すように歌いました。

この予餞会が皆さんの未来の一歩を踏み出すきっかけになってくれれば嬉しいです。



助産師さんの講和や産婦さんのお話を聞く3年生。経験者の話に触れ、子育ての喜びや大変さを身近に感じました。

3月・4月の主な予定

2日	月	職員会議 一斉下校14:45	16日	月	学年会議 一斉下校14:45
3日	火	千葉県公立高校入学者選抜検査候補者発表	17日	火	給食終了
4日	水	最終下校16:00～年度末まで	18日	水	弁当持参 全校委員会
5日	木	学年末保護者会14:30～15:30	19日	木	弁当持参(部活動実施のみ)大掃除
6日	金	卒業式予行演習	20日	金	春分の日
9日	月	卒業式準備 一斉下校14:45	23日	月	弁当持参(部活動実施のみ)
10日	火	卒業式 1・2年生臨時休業	24日	火	修了式 一斉下校10:50
11日	水	千葉県公立高校入学者選抜2次募集検査	25日	水	年度末・初休業～4/5
12日	木		30日	月	離任式 開式8:45 最終下校10:40
13日	金	千葉県公立高校入学者選抜2次募集入学者候補者発表			
4月6日	月	着任式・始業式	4月9日	木	避難訓練
4月7日	火	入学式準備 弁当持参	4月10日	金	給食開始
4月8日	水	入学式 2・3年生臨時休業	4月20日	月	職員会議 一斉下校14:45

3月のスクールカウンセラーの出勤日は、木曜日です。3月は5日(木)と12日(木)と19日(木)です。

学習指導部より

《 3月は学びのまとめの時期 》

早いもので、本年度もまとめの時期を迎えました。この1年、生徒たちは日々の授業や学校生活を通して多くの経験を重ね、心身ともに大きく成長してまいりました。授業に真剣に向き合う姿、仲間と意見を交わしながら課題に取り組む姿からは、一人ひとりの確かな歩みを感じられます。行事や係活動においても、自らの役割を果たそうとする責任感や、仲間と協力しようとする姿勢が随所に見られました。

学力の向上というと、テストの点数や学習時間に目が向きがちですが、その土台となるのは「学びに向かう姿勢」です。中でも大切にしたいのが、「人の話をよく聴くこと」と「素直に受け止めること」です。友達の意見に耳を傾けることで新たな視点に気づき、考えを広げ、学びをより深めることができます。また、教師や仲間からの助言を受け入れ、より良くしようとする姿勢は、自らを高め続ける原動力となります。こうした日々の積み重ねが、やがて確かな学力の向上へとつながります。

年度末は、自身の成長を振り返るとともに、新たな目標を定める大切な節目です。1年間の歩みを確かめ、自分の良さや課題を見つめ直すことが、次の成長への第一歩となります。進級・進学に向けての自覚を胸に、新たな一歩を踏み出してほしいと願っております。今後も、傾聴と素直さを大切にしながら、主体的に学び続ける生徒の育成に教職員一同努めてまいります。

ご家庭におかれましては、本校の教育活動に日頃よりご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。引き続き、温かい励ましと見守りをお願い申し上げます。

なお、年度末には学習用具をすべてご家庭に持ち帰ります。整理整頓を行い、1年間の振り返りと新年度への準備をお願いいたします。次年度も継続して使用する教科書や教材がございますので、保管しておくようお願いいたします。

学習指導部

生徒指導部より

《 2月の生活目標のふり返りと、3月の目標について 》

2月の目標は「学年の終わりを意識して行動しよう」でした。感染症などで体調を崩す生徒が多くいる中、学年の最後に向けてしっかりと生活をしている生徒が多くいたように感じています。特に1・2年生は定期テストや予餞会に向けて、時間や聞く姿勢を意識して授業や予餞会練習に取り組んでいる生徒が多くみられ、また、3年生は、公立高校入試に向けて、身だしなみをしっかりと整えられている生徒が多くみられました。

先日、学校評議員の方が校内の見学をした際、多くの生徒とすれ違い、そのたびにしっかりとあいさつをする生徒の様子を見て、とても気持ちがよかった、というお話をしてくださりました。4月からの日々の意識が、年度末に向けてしっかりと定着してきている証拠であると実感しています。

3月の目標は「1年間の活動を振り返る」としました。

それぞれが節目を迎える3月。テストや行事なども一区切りし、あとは卒業式・修了式を残すのみとなります。この1年ともに過ごしてきた仲間との最後の1か月を楽しむとともに、1年間の中学校生活をしっかりと振り返ることができる1か月にしてほしいと考えています。

ここまで意識してほしいと伝えてきたあいさつや時間、身だしなみ、聞く姿勢などは、来年以降、そして中学卒業後も日常生活で大切にしてほしい、基本的なことです。この1年でどのくらい意識し、実行できたかを振り返ることで、生徒1人ひとりが次年度の目標をしっかりと決めてほしいです。

中学校でも4月からの新たな生活で今より高い目標を立てていけるよう、3月から意識させていこうと考えています。ご家庭でも、学校内外での生活について話題にし、生徒が次のステップを考えていけるようにしていただけると幸いです。

生徒指導部



1年生キャリア教育「職業人に聞く」



2年生キャリア教育「卒業生に学ぶ」

2月5日（木）キャリア教育の一環で、5社の企業の方から直接お話を伺いました。真剣な表情で耳を傾け、働くことの意義ややりがい学ぶ1年生。企業の方々のリアルな体験談に触れ、真剣にメモを取る姿が印象的でした。

2月19日（木）進路や受験、部活動について体験談を語ってくれた5人の卒業生。進路希望の実現までの道のりや中2、中3時点の受験への向き合い方を学んだ2年生。現在の高校生活の話には、興味を持って耳を傾けました。